

科目名	Course Title			
地質調査法 (Methods in Field Geology)				
学科・専攻	Department/Program		受講年次	Grade
地球惑星科学科		2年		
授業形態	Class style		必修・選択の別	Compulsory or Elective
講義		必修		
時間割コード	Registration code		開講期・曜日・時限	Semester, Day & Period
0666200		秋学期 金曜：4時限		
単位数	Credit		科目区分	Course type
2		専門基礎科目		
担当教員	Instructor			
束田 和弘				
所属研究室	Laboratory			
博物館				
連絡先	Contact			
052-789-5768, tsukada@num.nagoya-u.ac.jp				
居室	Room			
博物館				
担当教員	Instructor			
竹内 誠				
所属研究室	Laboratory			
地質・地球生物学講座				
連絡先	Contact			
052-789-2525, takeuchi@eps.nagoya-u.ac.jp				
居室	Room			
理学部E館442号室				

講義の目的とねらい	Course purpose
<p>地質調査は野外科学の一つである地質学の重要な一部である。地質学的なモデルは、野外から様々なデータを収集し、それを解析し体系化することによって組み立てられていく、それらの過程の出発点である。野外地質調査の方法・基礎論を学ぶのが、地質調査法の講義である。</p>	
履修要件	Prerequisite
「地質調査」を受講する前に受講すること	
履修取り下げについて	Course withdrawal
<p>&lt;可否&gt; 可能 &lt;条件&gt; 取り下げ届を提出していない学生についても、出席状況等を総合的に判断して「欠席」とする場合もある</p>	
成績評価	Grading
出席、レポートおよび試験から総合的に評価	
不可 (F) と欠席の基準	Criteria for "Absent" & "Fail" grades
授業の1/3以上欠席の場合、欠席とする。	

関連する科目	Related courses
フィールドセミナーI,地質調査	
他学科学生の聴講について	About attend other
<可否> 可能 <条件> 教員免許取得に必要な場合のみ可能とする。	
教室	Class room
101講義室など	

授業内容	Content
主として地質野外調査の方法,その解析法,そして論文作成方法などを講義する.データ解析法の一部については,地質学実験やフィールドセミナーIでその実際を学ぶ.具体的には次のような内容を学ぶ. 1.地質野外調査の方法 野外調査に必要な道具,調査計画の立て方,機器の種類や使用法に始まり,肉眼での岩石の鑑定法,露頭での岩石の観察方法,岩石がもつ面構造・線構造の測定法とその記述法,ルートマップ・地質図・断面図などの作成法についても講義する.また野外活動における安全教育も行う.これらによって地質調査に関する基礎知識の充実を図る.(7回) 2.データ解析法 野外で得られた面構造や線構造などのデータについて,それらが持つ意味,統計学的解析方法,それらの結果の表示法について講義する.これらによって得られた基礎データを応用し,互いのデータやこれまで得られた研究成果などを比較することで深い思考力を養う.(5回) 3.論文作成法 2年後期と3年前期の春夏集中形式で行われる地質調査の結果は,実際に論文形式で報告することになる.このために必要な知識,例えば論文の章立てや論理構成に関する一般的知識に始まり,地質学特有の地質図や層序のまとめ方にいたる論文作成方法の基礎を構築する.また,成果の口頭発表も行い,研究結果をわかりやすく報告する能力を養う.(2回)	

教科書	Textbook
特になし(配布予定)	
参考書	Recommended reading
特になし	
連絡方法	Contact method
その他	Remarks